

整理番号 2020M-047

補助事業名 2020年度 九州Earth戦略のためのオープンイノベーションによる新事業
創出 補助事業

補助事業者名 一般財団法人 九州オープンイノベーションセンター

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

九州地方成長産業戦略(九州Earth戦略)や広域連携に基づき、中堅中小企業・中核企業・ベンチャー企業の持続的な発展を目指し、これまで蓄積してきたコーディネータによる企業調査活動データベースを活用した、新事業の創出、国プロ案件の発掘及び事業化支援を促進し九州の産業振興・活性化、先導地域九州の実現に寄与する。

(2) 実施内容

事業全体を統括・管理する位置づけとして「事業推進委員会」「コーディネータ会議」「事業プロデューサ会議」を設置し、コーディネータ活動やブラッシュアップ研究会による技術開発支援を実施してきた。活動状況の把握、対応方法の協議、連携強化及び活性化等を行い、効果的な活動を図ることができた。

・事業推進委員会

事業推進委員会を年2回(6月、2月)コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面にて開催、第1回事業推進委員会において機械工業振興チャレンジ研究調査7件の審査を行い、5件を採択した。さらに、「平成30年度自己評価Ⅱ」の審議・承認した。第2回事業推進委員会においては「2020年度自己評価Ⅰ」、「2021年度JKA補助事業」について審議・承認した。

・コーディネータ会議、事業プロデューサ会議

コーディネータ会議と事業プロデューサ会議を年4回(5/11、8/19、11/19、3/10)、合同開催し、活動状況の把握、対応方法の協議、連携強化及び活性化等、効果的なコーディネータ活動を図ることができた。また、コーディネータ活動で発掘したニーズ案件のうち、マッチング移行できていない案件について、検討・評価し対応策を企業へフィードバックすることができた。



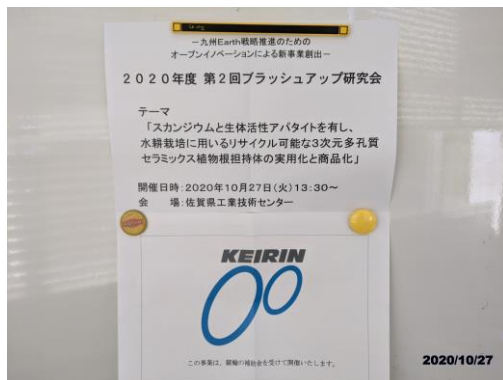
【コーディネータ・事業プロデューサ合同会議開催風景】

・コーディネータ活動

コーディネータ活動により発掘したニーズのマッチング件数については、目標20件に対して17件、うち大企業マッチング件数は目標3件に対して1件と目標を下回った。ブラッシュアップ研究会の件数については、目標25件に対して17件（継続案件を含めると24件）、ブラッシュアップ研究会の開催回数は目標75回に対して54回開催で、コロナウイルス感染拡大のため、活動が停滞したこともあり目標値を下回った。



【ニーズ・シーズ・マッチング調査風景】

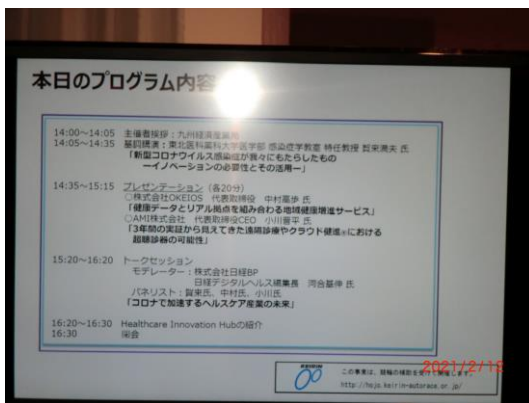


【ブラッシュアップ研究会開催風景】

・セミナー・ニーズ発表会

セミナーは、九州ヘルスケア産業推進協議会（HAMIQ）連携し、コロナ禍での新たなヘルスケアビジネスを創出することを目的としたHealthcare Innovation Challenge セミナー(2/12)をオンラインで開催し、144名の参加であった。

ニーズ発表会(11/19)を開催し、大阪ガス株式会社より8分野59件のテーマを紹介（シーズ応募4件）があり、43名の参加であった。セミナー・ニーズ発表会については、目標は参加数延べ100名、満足度80点に対して、参加者数187名、満足度84点と目標を上回った。



【Healthcare Innovation Challengeセミナー開催風景】



【2020年度ニーズ説明会開催風景】

・総括

事業の実施結果については、コロナの影響もあり、マッチング件数、ブラッシュアップ研究会発足件数において目標を下回っているものの、国プロ等への提案数については目標5件に対し実績18件と目標を大きく上回るなど、コーディネータ活動から事業化までのプロセスにおいて大きな成果を出しており、全体として高いレベルの事業であった。

九州域内の中堅・中小企業に対し、各支援機関のハブとして連携し、コーディネー

タ活動、研究会開催等から事業化までを一貫して支援しており、この取組は多くの中小企業から高く評価されている。

項 目		目 値	実 績
事業推進委員会、コーディネータ会議開催回数	事業推進委員会	2回	2回
	コーディネータ会議	4回	4回
機械工業振興チャレンジ研究調査(公募)採択数		5件	5件
セミナー・ニーズ発表会	参加人数	100名	187名
	満足度	80点以上	84点
技術ニーズ・シーズ・マッチング数		20件	17件
大企業ニーズマッチング数		3件	1件
ブラッシュアップ研究会数	発足数	25件	17件
	開催回数	75回	54回
国プロ等提案数		5件	18件
機械工業振興事業の創出数+成功報酬型コーディネータ引継数		5件	4件

2 予想される事業実施効果

これまでのコーディネータ活動において蓄積してきた、九州域内の中小企業のコア技術等をデータベース化したコーディネータ活動情報管理システムや、オープンイノベーションソリューションサイトを有効に活用し事業化支援を行った企業が、次のステップとして、国プロ等へ 18 件提案し 16 件が採択、更に機械工業振興事業の創出 3 件、成功報酬型コーディネータ事業契約(引継)が 1 件と九州 Earth 戦略に基づくイノベーション創出事業を実施することにより、着実に事業化の芽を育てているといえる。

3 補助事業に係る成果物

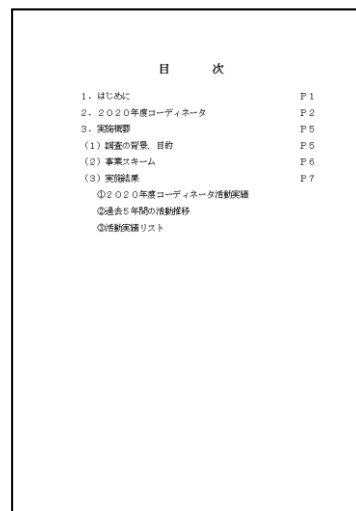
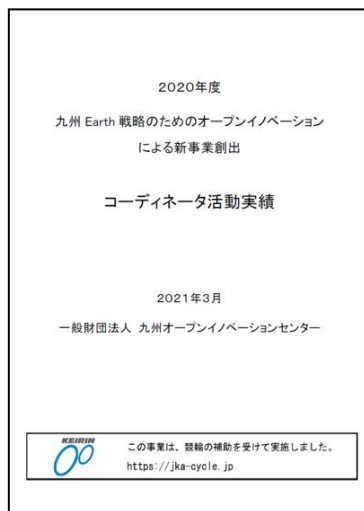
(1) 補助事業により作成したもの

- ・ 2020年度九州Earth戦略のためのオープンイノベーションによる新事業創出
2020年度コーディネータ活動 《パンフレット》



- ・ 2020年度九州Earth戦略のためのオープンイノベーションによる新事業創出
コーディネータ調査報告書 《Webデータ》

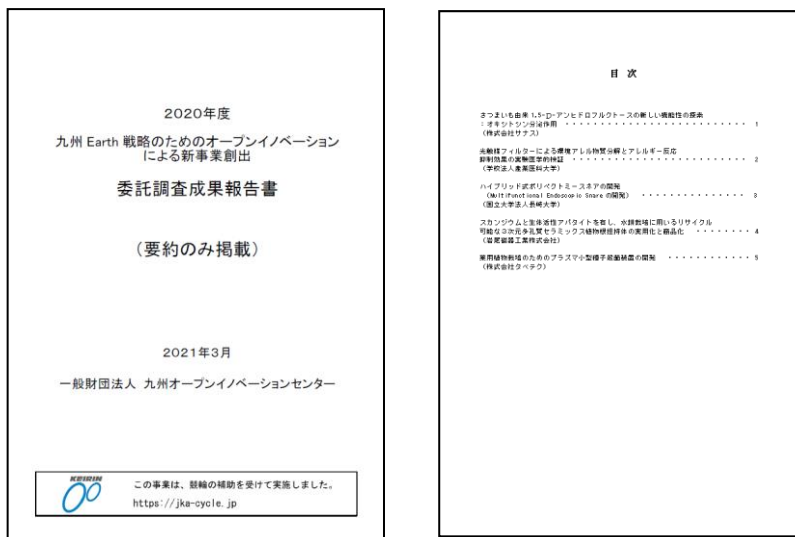
(<https://www.koic.or.jp/2020/JKA/houkoku/2020matching-chosa.pdf>)



・ 2020年度九州Earth戦略のためのオープンイノベーションによる新事業創出
委託調査成果報告書(概要版)

《公開用》

(<https://www.koic.or.jp/2020/JKA/houkoku/2020itaku-chosa.pdf>)



(2) (1) 以外で当事業において作成したもの
該当なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般財団法人九州オープンイノベーションセンター
(キューシュウオープンイノベーションセンター)

住所： 〒812-0013
福岡県福岡市博多区博多駅東二丁目13番24号

代表者： 会長 瓜生 道明 (ウリウ ミチアキ)

担当部署： 技術振興部 (ギジュツシンコウブ)

担当者名： 技術振興部長 国松 栄治 (クニマツ エイジ)

電話番号： 092-411-7394

F A X： 092-472-6688

E-mail： info@koic.or.jp

U R L： <https://www.koic.or.jp>